

事業所名		ペガサスこどもデイセンター				支援プログラム		作成日		R7	年	6	月	1	日
法人（事業所）理念		子ども一人ひとりを大切に、愛情をもってありのままの姿を受け止め、看護師・保育士・理学療法士・臨床心理士が、子どもの視点に立って適切な対応をこころがけて行きます。													
支援方針		医療的管理のもと療育や機能訓練などを行い、お子さまの日常生活を支援します。また、ご家族さまの介護負担を軽減する目的にもご利用できます。													
営業時間		8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・一人ひとりのお子さまの状態に応じて、医学的管理のもと呼吸の管理(喀痰吸引、薬液吸入、酸素吸入、人工呼吸器管理、気切切開の管理など)、食事の管理(経鼻経管栄養・胃ろう、腸ろう、食事介助、嚥下訓練、中心静脈栄養管理など)、薬の管理(服薬の介助、軟膏の塗布など)を行います。 ・一人ひとりのお子さまの状態に応じて、日常生活援助(清拭、入浴、更衣、排泄ケア、人工肛門の管理、導尿、トイレトレーニング、歯磨きなど)を行います。													
	運動・感覚	・日常生活動作、歩行、軽スポーツ、音楽活動などを行います。 ・一人ひとりのお子さまの状態に応じて、運動機能の発達や感覚機能の獲得、姿勢保持や運動動作の支援、補助道具の活用などを通して、スムーズな運動や感覚処理の支援を行います。													
	認知・行動	・療育(制作活動・絵本の読み聞かせ・レクリエーション・お散歩・季節の行事など)を通じて、認知機能の発達や行動の理解、問題行動の改善、タイムスケジュールの活用など認知や行動に関する課題への支援を行います。													
	言語コミュニケーション	・言語の発達やコミュニケーション能力の獲得、絵カードやタブレットなどの補助道具の活用など、一人ひとりのお子さまの状態に応じてコミュニケーション能力の向上を支援します。													
	人間関係社会性	・スタッフやお友達との交流を通じて、人との関わりや社会性の獲得、グループ活動の参加、仲間とのコミュニケーションの促進など人間関係や社会性の発達を支援します。													
家族支援		医療相談・就学相談・医療福祉制度の情報提供と利用援助・きょうだい児支援など、ご家族の相談や悩みに対応します。							移行支援		進路選択を支援し、生活・医療的ケアのスキル習得、関係機関との連携、家族支援を通じて円滑な移行を促進します。				
地域支援・地域連携		・地域でのイベントへの参加、地域の公的な場所の利用など行います。 ・関係機関と情報共有し、密な連携を図ります。							職員の質の向上		・入職時研修、法人内研修 ・各種委員会に所属、定期的な研修の実施 ・職員会議、ケース会議の開催				
主な行事等		・季節ごとの行事(お花見、こどもの日、母の日、父の日、水遊び、七夕、ハロウィン、クリスマス会、お正月遊び、節分、ひな祭りなど) ・防災訓練の実施 ・お誕生日のお祝い													